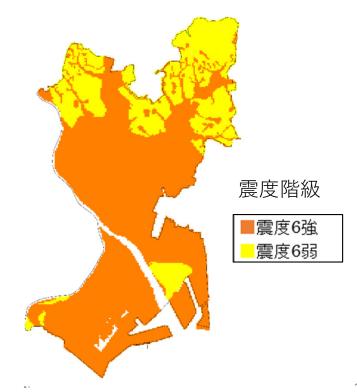
1.目的

能登半島地震をはじめ巨大地震が頻発し、災害への警戒感が高まっていること を受け、国や県をはじめ、ライフライン事業者や協定事業者などの関係機関はも とより、地域防災の要となる消防団や自主防災組織との更なる連携強化を図る。 特に行徳地域では液状化被害や、市街地における都市型災害が想定されるため、 訓練を通じて、多くの市民に「自助」「共助」の具体的な行動を促し、更なる防 災意識の高揚を図る。

2.訓練想定

- ▶ 東京湾直下を震源域とするマグニチュード7.3の 地震が発生し、市内で震度6強を観測した。
- 市内全域で火災、建物倒壊等が発生し、家屋等 に閉じ込められて救助を必要とする人や、怪我 人が多数出ている。
- 特に行徳地域では、液状化により大規模な停電 と断水が発生しており、復旧の目途は立ってい ない。



3.実施日時

令和7年11月16日(日) 9時30分~12時30分(荒天中止)

4.会場

(1) 南行徳会場



市川市立南行徳中学校(南行徳2丁目2-2) 市川市立富美浜小学校(南行徳2丁目3-1) 市川市立福栄小学校 (南行徳2丁目2-1)

(2) 広尾会場



広尾防災公園(広尾2丁目3-2)

5.訓練プログラム

時間	訓練項目	関係機関・団体	内容
9:30	開会式		市長挨拶・来賓紹介
9:50	シェイクアウ ト訓練	訓練参加者	訓練参加者全員で地震の際の安全 確保の行動をとる
9:55	情報収集	郵便局、自衛隊、 消防局	バイク隊が倒壊家屋を発見し、状 況を報告する
同上	医療救護所開 設	市川市	医療救護所となるエアーテントを 立ち上げる
10:00	道路交通規制	市川市	倒木を発見し、状況を報告後、交 通規制を行う







シェイクアウト訓練

情報収集

道路交通規制

時間	訓練項目	関係機関・団体	内容
10:00	炊き出し訓練	女性消防クラブ	アルファ化米の炊き出し活動
		赤十字奉仕団	豚汁の炊き出し活動
10:05	初期消火	自治会、市川市	水消火器・三角バケツを使い初期 消火を行う
10:10	救助・救出①	自治会、市川市	ジャッキ・バールを使い、要救助 者を救出して、医療救護所に搬送 する







炊き出し訓練

初期消火

救助・救出①

時間	訓練項目	関係機関・団体	内容
10:20	0 道路啓開	エートス協同組合	自走不能となった放置車両の移動
		市川造園建設業協同組合	倒木の撤去
		京葉建設業協同組合	瓦礫の撤去
	ライフライン 復旧	京葉ガス	ガス管復旧
		東京電力パワーグリッド	電源車による電源復旧
		NTT東日本	移動基地局車による通信サービス の復旧
		市川水道事務所	給水車による応急給水支援



道路啓開 (造園業)



ライフライン復旧(NTT)



ライフライン復旧 (水道事務所)

時間	訓練項目	関係機関・団体	内容
10:55	救助・救出②	日本救助犬協会 警察、自衛隊	倒壊家屋の救助者捜索を行う 重傷者を救助し、担架で医療救護 所へ搬送する
11:05	物資搬送訓練	協定事業者	ドローンによる医薬品の搬送
11:15	救助・救出③及び消火訓練	消防局、消防団	高層建物から重傷者を救助し、医療機関に搬送する 一斉放水により高層建物の消火を 行う
11:30	閉会式	訓練参加者	市長講評





救助·救出②

救助・救出③

消火訓練

(1) 実動訓練(広尾会場:広尾防災公園)

時間	訓練項目	関係機関・団体	内容
10:15	情報収集 画像伝送	消防局、協定事業者	ドローンやビデオカメラで堤防の 被害等を確認する
10:20	下水道点検	市川市	下水道の被害調査を行う
10:30	土のう構築	消防団、市川市	堤防からの漏水を防ぐため、土の うを設置する
10:35	物資搬送	エムジーマリーン 協定自治体	船舶により支援物資を搬送する
10:45	物資受入 荷捌き	市川市、千葉県トラック 協会	防災倉庫にて物資を受入れ、仕分 けして避難所へ搬送する







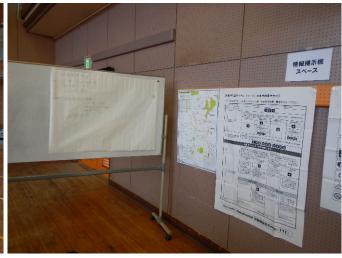
情報収集 土のう構築

物資搬送

(2) 避難所開設・運営訓練(南行徳会場:富美浜小学校体育館)







避難者の受付

居住スペースの設営

情報発信

(3) 啓発展示ブース(南行徳会場:福栄小学校校庭)



体験型訓練 (煙中脱出)



協定事業者等による啓発展示



マンホールトイレ設営